

報道関係者 各位

令和8年6月17日

【照会先】

徳島労働局労働基準部 健康安全課
課長 岡田 英樹
産業安全専門官 鳴滝 伸彦
(電話) 088-652-9164

「全国安全週間」における徳島労働局等の取組

～ 第99回全国安全週間スローガン ～
『多様な人材 全員参加 みんなで育てる 安全職場』

徳島労働局（局長 亀井崇）では、令和8年7月1日から同年7月7日まで、全国一斉に展開される『第99回全国安全週間（準備期間：令和8年6月1日から同年6月30日まで）』において、下記1、2の取組を実施します。

いずれの取組も、報道機関に公開の上で実施いたしますので、ご取材いただければ幸いです。

記

- 『徳島労働局長・徳島労働基準監督署長による合同安全パトロール』
 - 実施日時：令和8年6月26日（金） 10時30分から1時間程度
 - 実施場所：大鵬薬品工業株式会社北島工場敷地内（徳島市応神町）
 - 詳細は【別紙1】をご参照ください。
実施済み（別添1省略）
- 『令和8年度徳島産業安全衛生大会』
 - 開催日時：令和8年7月2日（木） 13時30分から16時00分
 - 開催場所：あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）4階大会議室
 - 詳細は【別紙2】をご参照ください

令和8年度徳島産業安全衛生大会の開催について

全国安全週間は、昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に一度も中断することなく続けられ、今年で99回目を迎えます。

令和8年度の全国安全週間は、「多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場」をスローガンに、6月1日から30日までを準備期間として、7月1日から7日までの間、全国で一斉に展開されます。

徳島労働局（局長 亀井崇）及び徳島県労働災害防止関係団体協議会は全国安全週間における取組の一環として、下記の内容で令和8年度徳島産業安全衛生大会を開催します。

本大会では、県内で労働安全衛生において優れた取組を行った事業場や個人に対し表彰状を授与するほか、下記3のとおり、県下の各事業場の自主的な安全衛生活動の向上に資するプログラムを開催します。

記

- 1 開催日時 令和8年7月2日（木） 13時30分～16時00分（開場：12時30分）
- 2 会 場 あわぎんホール（徳島県郷土文化会館）4階大会議室
- 3 内 容 （詳細は、次ページ「大会プログラム」をご覧ください。）
 - ＜第一部 大会式典＞
 - ・徳島労働局長挨拶
 - ・来賓祝辞
 - ・表彰
 - ・大会宣言
 - ・安全衛生事例発表
 - ＜第二部 特別講演＞
 - 演 題 「安全・安心に不可欠なコミュニケーション術」
～ミスを未然に防ぐ心の「笑顔」を手に入れよう～
 - 講 師 アンドマイ代表
組織活性化コンサルタント まえかわ ゆ き こ 前川由希子 氏
- 4 そ の 他 報道機関の皆様による取材は可能（事前申込不要）です。
- 5 添付資料 リーフレット「第99回全国安全週間」

大会プログラム

第一部 大会式典

1 開 会 13:30～

黙 祷

大会式辞	(一社) 徳島県労働基準協会連合会	会長	富田 純弘
挨拶	徳島労働局	局長	亀井 崇
来賓祝辞	日本労働組合総連合会徳島県連合会	会長	川口 誠二
	徳島県商工会議所連合会	会長	大島 浩輔

2 安全衛生厚生労働大臣表彰 (伝達式)

令和8年度 安全衛生厚生労働大臣表彰受賞者 功績賞 葉久 貴司

3 安全衛生徳島労働局長表彰

令和8年度 安全衛生徳島労働局長表彰受賞者

○優良賞 東邦化工建設(株)徳島事業所

○優良賞 (株)竹中工務店大阪本店 日亜化学本社K5棟新築工事

○奨励賞 クボタ環境エンジニアリング(株)吉野川NS事業所

吉野川環境整備組合汚泥再生処理センター施設整備・運営事業

○功績賞 北野 和良

○功績賞 笠井 明則

○功績賞 堤 恒敏

4 大会宣言

港湾貨物運送事業労働災害防止協会徳島小松島港支部 支部長 端村 欣示

5 安全衛生事例発表

「DX推進で辿り着いた手応えと新たな創造」

発表者 社会福祉法人緑風会 特別養護老人ホーム緑風会

チロル・ケアハウス モントゼー ゼネラルマネージャー

生活指導員 朝井 友也 氏

第二部 特別講演

「安全・安心に不可欠なコミュニケーション術

～ミス在未然に防ぐ心の「笑顔」を手に入れよう～」

講師 アンドマイ 代表/組織活性化コンサルタント

前川 由希子 (まえかわ ゆきこ) 氏

講師プロフィール

福岡県生まれ。早稲田大学商学部卒業。

心理学・行動科学・脳科学をベースとしながら、体感型ワークを通して参加者の自律を促す人材育成法は多くの好評を得ている。